

# 倫理委員会を設置

## 国会議員による研究会もスタート 全国福祉用具専門相談員協会

全国福祉用具専門相談員協会（山下一平会長、会員数1200人）は3月22日都内で記者会見を開き、2008年度の事業展開を発表した。

主な事業は①同会の「愛称「ロゴ」の公募活動②その普及に取り組むため倫理委員会の設置を決定。委員



山下一平会長

「バリアフリー2008」での公開事例検討会③福祉用具専門相談員の研修等実績の情報公表システム（仮

称）④福祉用具専門相談員の業務と情報に関する実態調査（仮称）―などとなっている。

2月に開かれた理事会では「倫理綱領」を作成し、

また同会は「世間のキーパーソンである国会議員に福祉用具に関してもっと理解を深めてもらいたい」（同氏）という意向から国会議員を対象とした「福祉

用具与研究会」を発足させ、2月14日に1回目の研究会を実施。今後1、2カ月

に一度程度のペースで研究会を開いていく方針。研究会の国会議員は次のとおり（敬称略）。

- 柳澤伯夫、鴨下一郎、上川陽子、鈴木俊一、根本匠、茂木敏充、松本純、宮澤洋一、石崎岳、後藤茂之、宮下一郎、西村康徳（以上衆議院議員）、林芳正、坂本由紀子（以上参議院議員）。

2008. 4. 10

シルバー産業新聞 2面

全国福祉用具専門相談員協会

会員募集中

〒108-0074 東京都港区赤坂1-10-10  
 全国福祉用具専門相談員協会  
 電話 03-3443-1800  
 03-3443-6569  
 Fax 03-3443-0211  
 Fax 03-3443-1800  
 E-mail zfsk@zfsk.com

協会公式サイト (<http://www.zfssk.com/>)。「バリアフリー2008」での公開事例検討会の案内も掲載